

# 京橋の印刷

## 新年臨時号 No.46

発行所

東京都印刷工業組合京橋支部  
〒104 東京都中央区新富1-16-8  
日本印刷会館3F 電話 552-1855

編集 新保義人  
中村憲吉



あけましておめでとらうござんす

# 新春を迎えて

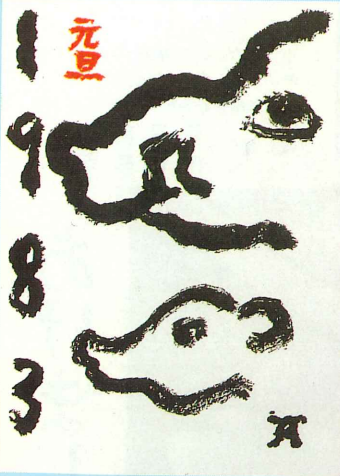


東印工組  
京橋支部長

## 兎玉正己

あけましておめでとうございます。旧年中は支部の運営にあたり、御指導と御協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。また新年を迎え、支部の皆様の御健勝と御繁栄を心からお祈り申し上げます。ここ数年業界に押し寄せてきたワードプロセッサをはじめとするエレクトロニクス化の波は、ここに来て一層強まった感があります。この一年と一口に言っても、その変化、進展は計り知れない程のものがあるでしょう。そしてこれらに対応を迫られる時期が刻々と近づいて来る一方、どちらを向いても聞こえてくるのは、去年に引き続き不況、景気停滞の経済情勢を予想する声ばかりです。支部におきましても一段と増した厳しさの中で決して先行き明るいものではありませんが、健全なる運営をモットーに、今はあまり窓口を拡げずに、もう一度足許をしつかり見直していくつもりであります。好機到来すれば一気にして立つとの心構えで、一步一步着実に踏みしめて行きたいと思っております。とにかく本年も苦しい年になりそうですが、お互いに体に気をつけて頑張ってくださいませ。宣しく御協力お願い致します。

湊地区  
株蓬莢屋印刷所  
私製



新川地区  
明祥印刷株  
私製



新富地区  
神林印刷株  
官製

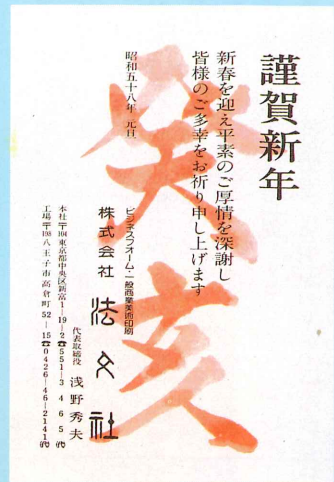




入船地区  
文英堂印刷(株)  
官製



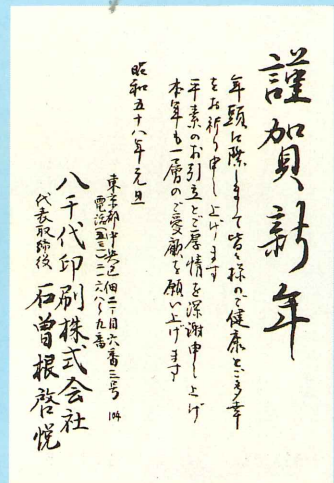
新富地区  
懶法文社  
私製



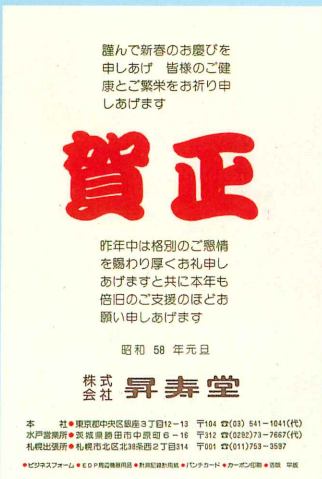
## 年賀状特集

新年臨時号にふさわしく、京橋地区組合員各会社のオリジナルで作成した年賀状を集めてみました。参考にし下されば幸いです。まだまだたくさんあると思いますが、今回は役員の方々のお手許に届いた中から集めました関係で漏れたものもあるかと存じますがご了承下さい。

月島地区  
八千代印刷(株)  
官製



銀座地区  
株昇寿堂  
官製



京橋地区  
株モリイチ  
私製



新富地区  
大東印刷工業株式会社  
私製

**謹賀新年**  
昭和58年元旦

平素のご厚情を深謝いたし  
信用のお引立てのほどをお願い申し上げます

**大東印刷工業株式会社**  
大東ビルディングセンター

〒107 港区南青山7-7-6  
TEL. 03(407)7856  
鈴木 幸男

**DAITO DAITO 1983**

大東印刷工業株式会社 〒104 東京都中央区新富1丁目15番8号 電話:03(552)3341

築地地区  
土井印刷株式会社  
私製

一九八三年  
元旦

明けまして  
おめでとう  
ございます

土井印刷株式会社  
東京都中央区築地2-4-10  
☎03(541)2011(代表)

新川地区  
目崎印刷株式会社  
私製

あけましておめでとうございます  
年頭に当たり各様の御厚情より多幸をお祈り申し上げます

湊地区  
松川印刷株式会社  
官製

**謹賀新年**  
旧年中は格別の御礼立を賜り厚く御礼申し上げます  
今後とも尚一層の御愛顧の程御願い申し上げます

昭和58年元旦

**松川印刷株式会社**  
〒104 東京都中央区湊1丁目12番5号  
電話 東京 03(553)0831(代)  
代表取締役社長 松川 勝次郎

新川地区  
伊坂美術印刷株式会社  
私製

あけましておめでとうございます  
昭和58年元旦

**感謝**

伊坂美術印刷株式会社  
〒104 東京都中央区新富1丁目12番5号  
TEL. 03(553)2238  
代表 伊坂 一夫 TEL. 伊坂 元雄

入船地区  
(有)羽生印刷所  
官製

**謹賀新年**  
平素のご厚情とご支援を深謝し、併せて新年のご祝賀を申し上げます。  
昭和58年元旦

有限会社  
**羽生印刷所**  
住所 東京都中央区入船3-1号  
TEL. 03-551-3207(代表) 10104

湊地区  
(株)大成美術印刷所  
官製

昭和五十八年元旦

**賀正**

お慶お々に新年をお迎えのこととお慶お申し上げます。最近大成美術印刷も創業20年の節目を経て無事新年を迎えることができました。ZD運動の場面に選り抜かれたQ.C.へと前進し、印刷のミクロコンピュータを先駆き取りせばと研究開発委員会が発足したのは昨年秋のことでした。今年はこの成果が多少なりとも皆様のお役に立つようにと一同願っております。今後とも暖かいご声援と親しいご指導をお願い申し上げます。

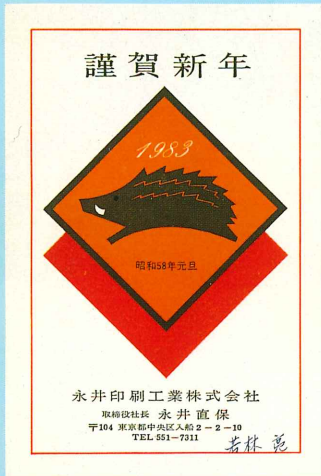
株式会社 **大成美術印刷所**  
取締役社長 新保義人・社員一同

●本社 社/東京都中央区湊1-9-9  
●印刷営業所/千葉県松戸市上本郷西武ビル227  
●大阪営業所/大阪府東淀川区高槻南町1丁目2番地

新富地区  
大文堂印刷株式会社  
私製

謹んで  
本年もなご

石版石による印刷。印刷の品質を向上させるために、石版石を使用しています。



入船地区 永井印刷工業(株) 官製



新富地区 信誠印刷(株) 官製



新川地区 三好印刷(株) 官製



築地地区 昇美印刷(株) 官製



新川地区 (株)久栄社印刷所 私製



新川地区 高千穂印刷(株) 私製

## 今月の表紙

## 土井印刷株 全国カレンダー展に入賞

新年の臨時増刊号の表紙カラーをと心掛けておりましたところ、たまたま年末の全国カレンダー展で風絵の素晴らしいものを見つけ、奥付を拝見しましたところ、当支部築地区の土井印刷株様製作のものでしたので、さっそくお伺いして借用させていただきました。

現物はA半切十二枚ものでオフセット四度刷、用紙はバルキーツーフセットで和紙の感じがよくでており、カレンダー展での上位入賞も成る程とうなづけました。

表紙掲載のものはその一月分で、「鶴と瑞雲」という風絵です。カレンダーの最後に当カレンダーの解説がありましたので転載させていただきますました。 湊地区榊大成美術印刷所 新保 義人

## 江戸の風絵

(空の展覧会としての民衆芸術)

風の正式の呼び名は紙鳶と書いてイカノボリ(略してイカ)という。平安朝後期、中国から渡来したものとされている。むかしの風絵は絵も字もなく、半月形の風でだんだら模様尻尾が数本たれさがっているだけで、その姿はイカの形に見えた。江戸っ子はこれをタコと呼んだ、寺門静軒の「江戸繁昌記」をみると、当時の江戸魚河岸は、施餓鬼の坊主頭のように蛸がゴロゴロあったというからには江戸湾から外海にか

けてはイカよりタコの方が漁が多かったのでろう。

そしていわゆる絵の描いた江戸角風になったのは元禄を過ぎて享保年間(一七一六―一七三五年)になってからで、明和二年(一七六四)江戸文化の粋ともいわれる浮世絵が多色摺りになり錦絵になるとともに、風絵も豪華さが加わって来た。

しかし歌麿や豊国の絵は美人画や役者画が多く、彼等もまた子供相手の風絵は描いたとは思えない。風は勇壮な男子の遊びであるのでヨロイもいや合戦ものが選ばれるので、絵草紙本や軍記よみ本の挿画から、器用な風絵師によって作られたものであろう。それだけに書画骨董のように美術品ではなく、また浮世絵のような芸術絵画ではない。土俗のなかに生れた江戸庶民の絵なのである。ケバケバしい原色だけの彩色、安い和紙のザラザラした質感、それは遠いむかしの江戸っ子の肌じかに触れたような親近感と、井戸端人情にめぐり合ったような人間味、それには庶民の生活からにじみ出た、もつと生々とした活力があるのではないかと思う。また風絵は、一枚絵の錦絵より迫力がある。それは額や掛軸にして鑑賞するものではなく、空にあげて愛でる空の展覧会であるからである。そこには誇張があり、ふてぶてしい筆致がある

からである。構図として前方下段にいる悪玉より後方上段にいる善玉の武者の顔が大きかったり、乗っている馬より人間の方が大きい。しかも書きなぐったような墨線や赤色を基本とした効果は、たしかに空遠くあがった時の効果をねらって描いたものに他ならない。ここに風絵としての真隨があり、民衆絵としてのよさがあるであろう。

江戸風絵は、錦絵風(略して錦風)と呼んでいるが、はじめの頃は「昇り龍」「瑞雲に鶴」「月浪」「唐獅子牡丹」等が江戸風絵であったが、それは武家絵と云っていて、絵どころある武士が、自邸にあるフスマや板扉衝立にある狩野派や土佐派の元絵で描いたものである。これらの風絵は、文化文政から幕末にまで、武者絵や歌舞伎荒事(団十郎の十八番もの等)が俄然風絵の人氣中心になっていくのは物情騒然となってゆく江戸社会の一種の反動精神がもたらすものであると思う。

徳川三百年のうちで、なんとと言っても江戸という街は日本文化の中心地であり、参勤交代の武士や商人の手で、江戸の風絵は各地方に分散し、その土地の風師の手によって、新しい土壌のなかのローカル風としてよみがえる。即ち津軽風は北斎系の絵であり、越後の風は豊国系、駿河風は国芳系と、なんとなく区別ができる。江戸風絵は各郷土風の源流であってまた日本の民衆絵の代表と言えよう。

日本風の会世話人  
日本民俗学会々員

斎藤 忠夫